

42回生 気になる記事を共有しよう 2020. 10. 19 分

大学入学共通テストの主な新型コロナ対策

1科目終了ごとに少なくとも10分程度換気

試験室の座席間の距離は1㍍程度確保

試験前日に机などを消毒

37.5度以上ある場合は欠席し、追試験の受験を要請

会場入場時の検温はしない

濃厚接触者は、無症状など4条件を満たせば受験可

文部科学省は、来年1月実施の大学入学共通テストでの新型コロナウイルス感染症対策を取りまとめた。試験室では座席間の距離を確保し、1科目終了ごとに少なくとも10分程度の換気をするなど感染防止を徹底。37・5度以上の熱がある受験生は追試験を受けるよう求められる。濃厚接触者も無症状なら条件付きで別室受験できることにした。15分科会で説明し、おおむね共通テストは約53万人が了承を得た。

文科省はこれまで、14日間の健康観察期間中の濃厚接触者は受験できないとしていたが、無症状であれば①PCR検査で陰性を確認②試験当日も無症状③公共交通機関を利用せず、人が密集する場所を避けて試験場に行く④終日、別室で受験の条件を全て満たした場合に受験を認める。

共通テスト

コロナ対策 37.5度以上なら追試

受け予定。大学入試センターが近く正式決定し、文科省を通じて月内にも全国の大学などに周知する。大学の個別入試でも参考にしてもらう。

文科省はこれまで、14日間の健康観察期間中の濃厚接触者は受験できないとしていたが、無症状であれば①PCR検査で陰性を確認②試験当日も無症状③公共交通機関を利用せず、人が密集する場所を避けて試験場に行く④終日、別室で受験の条件を全て満たした場合に受験を認める。

会場となる大学などでは、他の受験生と接触しない別室までの動線を確保。試験前日には机やいすに1㍍程度の距離を設け、別室内では座席間隔や監督者との距離を2㍍以上空ける。試験前日には机やいすをアルコール消毒し、マスク着用や入退室ごとの手の

消毒を義務付ける。受験生には試験当日の自体検温を求め、37・5度以上の熱がある場合は追試験の受験を検討するよう要請。スマートフォン向け接觸確認アプリ「COCOA (ココア)」の利用も促す。

濃厚接触者別室で受験

神戸新聞 10月16日(金)分

考査 1日目の手配が発行ですか。
保護者と必ず情報の共有をすること。

“備えあれば憂いなし”
通常通りの受験ができます。
“自分は大丈夫”的な考え方の人には
時に神様は残酷です。
後悔のないよう 万全の態勢を
整えよう